

1. 服装

振甫中学校服装規定を正しく守る。

2. 登校、下校

- (1) 8時35分の本鈴までに教室に入り、一日を始める準備をする。
- (2) 8時15分よりも早く登校しないようにする。
- (3) 登校後は下校時まで校外に出ない。
- (4) 用事がない場合は速やかに下校する。万一、それ以後も校内に残る必要のある場合は担当の先生の許可をもらう。
- (5) 登下校の際は無用な寄り道をしない。

3. 欠席、早退、遅刻

- (1) 欠席や遅刻をする場合は、きずなネットまたは、電話連絡で必ず保護者から学校に連絡をしてもらう。
*きずなネットは8時30分に入力締め切り。
- (2) 遅刻（8：35以降）した場合、正門のインターホンで登校を知らせ、職員室に寄って、チェックカードをもらう。チェックカードを教室に入る際に教科担当の先生に渡す。
- (3) 早退する場合は、必ず先生に申し出て保護者に確認した上で帰宅する。一人で帰宅する場合は、帰宅したら学校へ電話をする。

4. 教室

- (1) 教室では落ち着いて過ごす。
- (2) 他クラスへは出入りしない。

5. 廊下

- (1) 廊下では騒いだり、暴れたりしない。
- (2) 他学年のフロアは、通らない。

・トイレ

1年生＝北校舎3階 ・ 中校舎3階
2年生＝北校舎2階 ・ 中校舎2階
3年生＝北校舎1階 ・ 中校舎1階
78組＝北校舎1階

*各学年クラスによって校舎が分かれる。

トイレは自分のクラスがある校舎のトイレを使用する。

6. 職員室

- (1) 職員室後方（東側）の出入り口をロックし、用がある先生を呼ぶ。
- (2) 静かに先生に用件を話す。

7. 靴箱

- (1) 靴は決められた箇所にきちんと入れる。
- (2) 靴箱の中は常に整頓し、清潔にしておく。

8. 運動場・体育館・武道場

- (1) 登下校時は、運動場を通らない。
- (2) 体育館では体育館シューズを使用する。

9. 保健衛生

- (1) 急病・けがの場合には、すみやかに養護の先生に連絡をする。
- (2) 保健室は許可なく使用しない。

10. 清掃

- (1) 決められた区域を、責任をもって行う。
- (2) 清掃道具は、大切に扱う。
- (3) ゴミ捨ては月、木曜日に行う。

11. 持ち物

- (1) 持ち物にはすべて学年、組、氏名を記入する。
- (2) ロッカー、机の中などに決められたもの以外は置いて帰らない。
- (3) 学校生活上必要ないもの（携帯電話、不必要な金銭、時計、装飾品など）は持ってこない。

12. 校舎、校具

- (1) 机やいすは大切に扱う。
- (2) 落書きなどは絶対にしない。
- (3) 学校備品を無断で使用しない。

13. 授業の前後

- (1) チャイム始業を守る。
- (2) 休み時間中に次の授業の準備をする。
- (3) 特別教室などの移動は速やかに行う。
- (4) 移動教室時に、忘れ物を教室に取りに戻らない。

☆ 移動時の注意

● 静かにする場面（静かに＝話さない）

クラスや学年で整列して移動する時

授業中に移動する時

応接室や職員室付近を通る時

14. 学 習

- (1) 意欲的に取り組む。
- (2) 静かに先生や友達の話聞く。

15. 放 送

- (1) よく聞き取ることが出来るように静かにする。

16. 昼食

- (1) よく噛み、楽しい食事を心がける。
- (2) ミルクは飲み残さないようにする。からだの調子が悪くて飲めないときは、担任の先生に申し出る。
- (3) 終了の合図があるまで席を立たない。
- (4) ミルク・ランチボックスの返却は、時間に遅れないよう確実に行う。

服装規定に関する記載について

	頭	・清潔に保たれ、学校生活に支障のない髪型とし、パーマ類をかけたり染色や脱色をしたりしない。 ・整髪料はつけない。 ・襟にかかる髪は束ねる。（黒、紺、茶色の目立たない色のゴムバンドを使用） ・前髪は、目にかからない程度の長さにする。	
	髪	○故意に眉毛をそったり（整えるのは別）、頭髪に剃り込みを入れたりしないようにする。 ○装飾的な髪型にしないようにする。	
制服	冬服	・上着：紺色のブレザー（男女とも共通）。 ※ ボタンは学校独自のもの、校内では、基本第一ボタンを留める。 ・長袖シャツ：シャツの色は、白色とする。 ※ブレザーの袖、裾からシャツを出さない。 ※第一ボタンは外してもよい。	
		・ボトムス：2種類のスラックス、スカートの中から自由に選択する。 ※スカートの丈は、膝が隠れる長さとする。 ※ズボンの裾は引きづらない。	
		・ベルト：無地。黒色や紺色。スラックスは必ず着用する。	
	共通	※校内では、カーディガン、セーター、ベストで過ごす事を認める。 ・マフラー、手袋は高価なものは控え、<u>登下校以外では着用しない。</u>	
	防寒具	・冬服の下に防寒のために着用するニット類（セーター、カーディガン、ベスト）は派手でないもの（黒・紺・グレー）で、ワンポイントまで認める（無地のもの）。 ・防寒用のコートとして、ピーコート、トッパコート、ダウンコートを着用してもよい。 （色は紺色または黒色でジャケットの外に着る物） （ロッカーにしまえる物） ・防寒を目的とし、ベージュまたは黒色のストッキング（タイツ）などを着用してもよい。タイツなどの上から靴下をはいてもよい。ただし、体育時には必ず靴下のみに履き替えること。	
		共通で、カッターシャツにスカート・スラックスでの着用を認める。	
		共通で、ポロシャツ、ハーフパンツの着用を認める。	
	夏服	・スラックスは冬服に同じ。 ・学生服は白色半袖シャツを上衣として着用する。	
		※夏服の下に着るシャツ、肌着 →派手な色や模様が見えるものは避ける。制服から見えないものにする。	・スカートは冬服に同じ。
	備考	・制服の移行、移行期間および、防寒具の使用については、特に設定しない。本人の体調に合わせて、調整するものとする。 - ただし、1学期の始業式（入学式）、3学期の修了式（卒業式）はブレザーを着用する。	

靴下	・原則、白・黒・紺・グレーの靴下。 ※無地を基調としたものとする。装飾（リボン・フリル等）がないものとする。 ※靴下の長さは、ひざが隠れない長さとし、ルーズソックスなどの変則の靴下は認めない。
外靴	・運動に適した運動靴。必ず記名する。 →雨や雪の日に長靴（レインシューズ、スノーシューズ等）を履いてきてもよい。下駄箱に入らない場合は上に置く。 ※運動靴は、ひもなどがある靴で動きやすいものが好ましい。 - 天候に応じて変更しても良い。
スリッパ、 体育館シューズ	・学校指定のもの（学年色） ・体育館シューズの着用については、原則体育館・武道場内とする。
名札	・名札は校内では正しくつける。 ※名札ケースは3年間使うため、大切に扱うようにする。
カバン	・スリーウェイバックや黒色を基調としたデイバッグをメインバッグとする。 ・荷物が多い日は、メインバックの他にサブバッグを使用してもよい。 ・サブバッグは、自由に選んで利用してよい。 ※華美なもの、高価なものにならないようにする。 ※始業式、終業式、修了式、卒業式、体育大会、音楽会は、サブバッグのみで登校してもよい。